

# 美濃山西工事において山手幹線を跨ぐ工事用仮橋を架設しました。

～工事用仮橋架設 before・after～



## ～工事について担当者にお聞きしました～

本工事は、八幡京田辺 JCT・IC から高槻 JCT・IC 間 10.7km のうち枚方トンネル（仮称）の発進立坑（トンネルを掘り始める深さにシールドマシンを設置するための縦穴）の構築と山手幹線までの本線掘削部の造成を行うものです。

隣接して戸建住宅地があることから、騒音や振動をできるだけ抑えた工法を選定し、周辺環境に配慮した工事に努めています。

また本工事では、交通量の多い山手幹線への工事用車両の進入を回避するために、山手幹線を跨ぎ府道八幡インター線用地へ接続する仮橋の施工を行っています。（上記写真参照）

山手幹線上における仮橋架設工事においては、550t クレーンを用いた延長 46m のトラス部材一括架設を採用しました。それにより、施工中における山手幹線夜間通行止め期間を短縮し、

地域住民生活への影響削減を実現しました。今後も、地域住民生活および安全確保に配慮した工事を行っていきます。



(株)大林組  
新名神高速道路  
美濃山西工事事務所  
所長 関谷 健一さん

夜間通行止めにご理解とご協力をいただきありがとうございました。  
今後とも **安全第一** で、工事を進めてまいります。



## ～埋蔵文化財調査出土品の展示が行われます。～



大阪府立弥生文化博物館（和泉市）にて上牧遺跡（高槻市）からの出土した埋蔵文化財の展示が行われました。これまでの調査では古墳時代の建物跡や墓などがまとまって見つかり、出土品として、土師器・須恵器などが発掘されています。（左写真は上牧遺跡から実際に出土した遺物）

※ 土師器…古墳～奈良・平安時代まで生産された弥生土器の流れを汲む素焼きの土器

※ 須恵器…古墳時代に朝鮮半島から伝わったとされる窯焼きの土器

また現在発掘調査が行われている船橋遺跡（中面④参照）から出土した埋蔵文化財についても 7/20～9/29 の期間、歴史館いずみさの（泉佐野市）にて展示が予定されています。

ご関心・ご興味のある方は、ぜひお立ち寄りください。

## ～お問い合わせ先～

私たちはリスクマネジメントを徹底し、高速道路の安全・安心を最優先に、お客さまの満足度を高め、地域の発展に寄与することにより、社会から信頼され成長する企業グループをめざします。

ホームページ <https://www.w-nexco.co.jp>

### ●お問い合わせ窓口●

西日本高速道路株式会社 関西支社  
新名神大阪西事務所  
〒569-1133 大阪府高槻市川西町 2-10-20  
TEL.072-655-9900 FAX.072-655-9901



西日本高速道路株式会社 関西支社  
新名神大阪東事務所  
〒573-1171 大阪府枚方市三粟 2-5-1  
TEL.072-809-4740 FAX.072-809-4741



# 新名神大阪だより

令和元年 6月号



山手幹線を跨ぐ工事用仮橋を架設しました